

目 次

はしがき v

第1章 文法化と英語…………… 1

1. はじめに 1
2. 文法化とは何か 2
3. 英語の構造 4
4. 英語の歴史 7
5. 文法化を動かす「見えざる手」 10

第2章 冠詞の文法化…………… 11

1. はじめに 11
2. 不定冠詞の歴史 13
3. 定冠詞の歴史 14
4. 冠詞の出現と文法化 16

第3章 存在構文における there の文法化…………… 20

1. はじめに 20
2. There 構文の発達 22
3. 虚辞 there の出現と文法化 25

第4章 所有格の標識 -'s の文法化…………… 29

1. はじめに 29

2. 所有格の標識 -'s の文法化	30
3. of 属格の発達	34
第5章 接続詞の文法化	36
1. はじめに	36
2. 並列構造から従属構造へ	37
2.1. 古英語における従属構造の発達	37
2.2. 多様な接続詞の発達	39
3. 接続詞の文法化	43
第6章 関係代名詞の文法化	49
1. はじめに	49
2. 古英語の関係代名詞	50
3. 関係代名詞 that の文法化	54
4. WH 関係代名詞の発達	55
第7章 再帰代名詞の文法化	58
1. はじめに	58
2. 古英語の再帰代名詞	59
3. 再帰代名詞の文法化	62
第8章 助動詞 DO の文法化	67
1. はじめに	67
2. 古英語の疑問文と否定文	68
3. DO の文法化	70

第9章 法助動詞の文法化	74
1. はじめに	74
2. 現代英語の法助動詞	76
3. 法助動詞の文法化	79
第10章 不定詞標識 to の文法化と準助動詞の発達	86
1. はじめに	86
2. 不定詞標識 to の文法化	87
3. for + 名詞句 + to 不定詞の発達	90
4. 準助動詞の文法化	92
4.1. be going to の文法化	92
4.2. have to の文法化	97
第11章 進行形の文法化	100
1. はじめに	100
2. 古英語の進行表現	101
3. 進行形の文法化	105
第12章 完了形の文法化	109
1. はじめに	109
2. 古英語の完了表現	111
2.1. HAVE 完了形	111
2.2. BE 完了形	112
3. 完了形の文法化	113
第13章 受動態の文法化	118
1. はじめに	118

2. 受動態の発達	119
3. 受動態の文法化	121
4. 二重目的語構文の受動態について	124
第14章 形式主語 <i>it</i> の文法化	128
1. はじめに	128
2. 非人称構文の衰退	129
3. 虚辞 <i>it</i> の文法化	132
第15章 文法化と言語進化	137
1. はじめに	137
2. 英語の多様な文法化	137
3. 文法化と構造変化	146
4. 言語の小進化	149
5. 英語の格と語順	152
6. おわりに	157
主要作品略語表	159
参考文献	161
さらなる研究のために	165
索引	173